

2022年度 タスクフォース 出願手続検討TF



2022年9月8日

出願手続検討TF リーダー
野々山 律男
(電装 (中国) 投資有限公司)

■活動目的

参加者自身(参加企業)の中国における専利権(基本は特許メイン)取得のレベル向上

活動テーマ名	中国の実情に適した特許出願手続の研究
具体的課題 (現状認識含む)	<ul style="list-style-type: none"> 中国拠点に開発機能があり、中国拠点が主導的に特許取得活動をしている企業もある。中国拠点で特許取得活動は日本本社での特許取得活動をそのまま中国拠点に適用していると考えられ、中国の実情に応じた特許取得活動になっていない可能性がある。そこで中国の実情に適した特許取得活動が存在しているのか研究を行う。
課題への対応のための活動内容 (具体的な調査・研究方法)	<ul style="list-style-type: none"> ①参加企業間で現在の自社の特許取得活動の内容を可能な範囲で共有する。 → 出願手続きに限定せず、中間処理も含む意図です ②中国企業の特許出願を多く扱っている代理人を訪問し、特許出願活動において中国企業が代理人とどのようなやり取りをしているのか可能な範囲でヒアリングする。
課題への対応としての成果イメージ	<ul style="list-style-type: none"> 日系企業と中国企業の特許出願活動の相違点を明確にする。
参加条件 (ある場合のみ)	<ul style="list-style-type: none"> 正会員のみ 中国拠点で特許出願手続きを実施している企業が望ましい → 各社の出願手続き等の情報を共有するため



できる範囲でお互いに情報交換を行い、参加者自身の能力向上を図る

→ 各自の能力が向上すれば専利権取得のレベル向上し、各社にも利益がある
 (各社が当たり前と考えている活動内容が他社から見ると重要な情報かもしれない)



2022年度 出願手続検討TF



■ 参加企業(22/9時点)

(順不同、敬称略)

No.	会員名
1	日立（中国）有限公司
2	日産（中国）投資有限公司
3	理光（中国）投資有限公司
4	電装(中国)投資有限公司
5	豊田紡織（中国）
6	富士通（中国）有限公司
7	馬自達（中国）企業管理有限公司
8	三菱重工業（中国）有限公司
9	奥林巴斯（北京）销售服务有限公司
10	キヤノン（中国）
11	AGC（中国）投資有限公司
12	アルプス（中国）有限公司

■ 9月までの活動内容と今後の進め方

4～7月：各社の出願手続き等の紹介(12社)

→ 代理人へのヒアリングの前にまず参加企業間で情報共有を実施

8月～：ヒアリング事項を明確にして各代理人へヒアリングする

→ ヒアリングしたい代理人の特定方法の検討

● 代理人の特定方法案

狙い：中国企業の特許出願を多く扱っている代理人を訪問し、特許出願活動において中国企業が代理人とどのようなやり取りをしているのか可能な範囲でヒアリングする

→ 日系企業と中国企業の特許出願活動の相違点を明確にする

- ・中国企業の出願件数TOP20企業が依頼している代理人
- ・同一の中国企業が年間100件以上の新規出願を依頼している代理人 等